

中垣 啓 教授 略歴・業績

1946 年 9 月 25 日 島根県浜田市生まれ

学 歴

1965 年 3 月 私立灘高等学校 卒業
1965 年 4 月 東京大学教養学部 理科一類 入学
1967 年 4 月 東京大学理学部 物理学科 進学
1969 年 4 月 東京大学理学部 物理学科 卒業
1969 年 4 月 東京大学大学院教育学研究科 修士課程教育学専攻 入学
1972 年 3 月 東京大学大学院教育学研究科 修士課程教育学専攻 卒業
1972 年 4 月 東京大学大学院教育学研究科 博士課程教育学専攻 入学
1976 年 3 月 東京大学大学院教育学研究科 博士課程教育学専攻 満期退学

学 位

2005 年 2 月 博士（教育学）（早稲田大学）

職 歴

1976 年 4 月 日本学術振興会 奨励研究員
1978 年 5 月 国立教育研究所 第三研究部第一研究室 研究員
1986 年 1 月 国立教育研究所 第三研究部第一研究室 主任研究員
1989 年 5 月 国立教育研究所 教育指導研究部教材研究室 室長
1990 年 4 月 国立教育研究所 教育指導研究部発達研究室 室長
2001 年 4 月 早稲田大学 教育学部教育学科 教授
2003 年 4 月 早稲田大学 大学院教育学研究科 研究科委員
2005 年 4 月 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授
2015 年 4 月 早稲田大学 大学院教職研究科 教授
2016 年 4 月 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

専 攻

認知発達の科学，発達心理学，発生的認識論，科学基礎論

在外研究

- 1982 年 12 月 文部省長期在外研究員（10 ヶ月）スイス・ジュネーブ大学 心理学・教育諸科学部
Visiting Scholar
- 1999 年 9 月 文部省短期在外研究員（6 ヶ月）カナダ・トロント大学およびアメリカ合衆国・スタンフォード大学 Visiting Researcher
- 2007 年 4 月 早稲田大学特別研究期間（12 ヶ月）イギリス・オックスフォードブルックス大学
Visiting Researcher

所属学会

- 1979 年より日本教育心理学会
- 1986 年より科学基礎論学会（5 年間）
- 1990 年より日本発達心理学会
- 2004 年より Jean Piaget Society（4 年間）
- 2006 年より日本心理学会
- 2007 年より日本発達心理学会認知発達理論分科会長

主な業績（特記以外は単著）

・著書

- 1979 年 坂野登編『日本の学力 3』（坂野登他共著）日本標準社
- 1979 年 梅本堯夫・麻生誠編『教育学講座 3』（梅本堯夫他共著）学習研究社
- 1982 年 波多野完治監修『ピアジェ双書 1』（大浜幾久子他共著）国土社
- 1984 年 波多野完治監修『ピアジェ双書 4』（湯川良三他共著）国土社
- 1992 年 藤永保編『現代の発達心理学』（藤永保他共著）有斐閣
- 1997 年 中村祐子編『ものの見方を見る見方』（須賀哲夫他共著）北大路書房
- 2007 年 『ピアジェに学ぶ認知発達の科学』（訳書の前文）北大路書房
- 2010 年 『命題的推論の理論－論理的推論の一般理論に向けて』早稲田大学出版
- 2012 年 安彦忠彦編『子どもの発達と脳科学－カリキュラム開発のために』（安彦忠彦，坂爪一幸と共著）勁草書房

・論文

- 1975 年 能力の構造 東京大学教育学部紀要 Vol. 14
- 1975 年 動物の育児行動と人間の教育 教育学研究 Vol. 42
- 1976 年 人間性の構造 東京大学教育学部紀要 Vol. 15
- 1979 年 組合せ操作の発達的研究 教育心理学研究 Vol. 27
- 1982 年 小学校児童に対する教授・学習と発達（天野清他共著）国立教育研究所紀要 第 102 集

- 1984 年 小学校・中学校期における児童・生徒の知的発達 国立教育研究所紀要 第 109 集
- 1985 年 Intellectual Development in Elementary and Junior High School Students. Research Bulletin of the NIER, No. 24
- 1985 年 計算問題より見た児童・生徒の学力と発達 国立教育研究所研究集録 No. 11
- 1986 年 子供は如何に条件文を解釈しているか? : その発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 12
- 1986 年 子供は如何に割合の大小を判断しているか? : その発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 13
- 1987 年 論理的推論における“みかけの主題化効果”について 教育心理学研究 Vol. 35
- 1987 年 納得と理解—発生的認識論と認知心理学研究 (1)— 三田哲学会『哲学』No. 84
- 1987 年 子供の因果的説明における体積と重さの未分化について—その発達的研究— 国立教育研究所研究集録 No. 14
- 1987 年 論理的推論における主題化効果の発達的研究—4 枚カード問題の場合— 国立教育研究所研究集録 No. 15
- 1988 年 子供は理論的予測と矛盾する事実直面して、如何に振舞うか? 国立教育研究所研究集録 No. 16
- 1988 年 「事実の理論負荷性」は「理論の反証不可能性」を含意するか 国立教育研究所研究集録 No. 17
- 1988 年 視点と理解—発生的認識論と認知心理学研究 (2)— 三田哲学会『哲学』No. 86
- 1989 年 言明の真偽判断に関する発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 18
- 1989 年 くじ引きの順序は確率に影響するか?—条件付き確率の発達的研究— 国立教育研究所研究集録 No. 19
- 1989 年 抽象的 4 枚カード問題における課題変質効果について 教育心理学研究 Vol. 37
- 1990 年 選言 4 枚カード問題の発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 20
- 1990 年 数保存課題におけるみかけの“文脈効果”について 教育心理学研究 Vol. 38
- 1990 年 子供は如何に選言文を解釈しているか?—選言解釈の発達的研究— 国立教育研究所研究集録 No. 21
- 1990 年 実用的推論スキーマは存在するか? 教育心理学研究 Vol. 38
- 1991 年 選言型推論スキーマの獲得に関する発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 22
- 1991 年 子どもの思考活動を高めるために (理論): 広さの保存概念の獲得をめぐる Audio Visual Science, No. 199
- 1991 年 否定連言 4 枚カード問題の発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 23
- 1992 年 仮説演繹的推論の難しさについて—Wason の Thog 課題の場合— 国立教育研究所研究集録 No. 24

- 1992 年 条件 4 枚カード問題の発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 25
- 1992 年 領域固有性と理解（その一）—発生的認識論と認知心理学研究（3）— 三田哲学会『哲学』
No. 93
- 1993 年 領域固有性と理解（その二）—発生的認識論と認知心理学研究（3）— 三田哲学会『哲学』
No. 94
- 1993 年 真偽判断課題を通してみた条件文解釈の発達 国立教育研究所研究集録 No. 26
- 1993 年 条件 3 段論法の発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 27
- 1994 年 ゲーム事態における必勝性の認識の発達—減数ゲームの発達心理学的研究— 国立教育
研究所研究集録 No. 28
- 1994 年 対提示法による発達促進効果について—選言文解釈の場合— 国立教育研究所研究集録
No. 29
- 1995 年 認知心理学はどこへ行く？—発生的認識論と認知心理学研究（4）— 三田哲学会『哲学』
No. 94
- 1995 年 選言 3 段論法の発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 30
- 1995 年 混合型 4 枚カード問題における課題変質効果 国立教育研究所研究集録 No. 31
- 1996 年 演算順序の可逆性に関する発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 32
- 1996 年 連言 4 枚カード問題の発達的研究 国立教育研究所研究集録 No. 33
- 1997 年 割合比較課題にみる認知システムのダイナミズム 国立教育研究所研究集録 No. 34
- 1997 年 ウェイソンの 4 枚カード問題は何で難しいのか 国立教育研究所研究集録 No. 35
- 1998 年 条件文解釈における否定の効果 国立教育研究所研究集録 No. 36
- 1998 年 条件 3 段論法における否定の効果 国立教育研究所研究集録 No. 37
- 1999 年 条件 4 枚カード問題における否定の効果 国立教育研究所研究集録 No. 38
- 2000 年 変則型条件 4 枚カード問題における否定の効果 国立教育研究所研究紀要 第 129 集
- 2009 年 順列操作の実行的理解と概念的理解：「対称性の理解」を中心に 発達心理学研究 Vol. 20
（阪脇孝子と共著）
- 2011 年 ピアジェ発達段階論の意義と射程 発達心理学研究 Vol. 22
- 2013 年 子どもは本当にベイズ型推論を行っているか：「赤鼻課題」における中学生の推論様式の
分析から 発達心理学研究 Vol. 24（伊藤朋子と共著）

主な助成金研究（研究代表者のみ）

- 1994 年 選言型論理的推論能力の獲得過程に関する発達的研究 平成 5 年度文部省科学研究費補
助金（一般研究 C）研究成果報告書
- 1997 年 子どもの論理・数学的認識の獲得において認知的矛盾が果たす役割に関する発達的研究
平成 6～8 年度文部省科学研究費補助金（基盤研究 B）研究成果報告書

2004 年 子どもの論理数学的認識の獲得における自己組織化のメカニズムに関する発達的研究
平成 12 ～ 15 年度科学研究費補助金（基盤研究 C）研究成果報告書

学会発表（シンポジウム，ラウンドテーブル，ポスター等）

国内学会等 70 件以上，国際学会 10 件